

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部会事務局
会長 市川 誠

電話・Webの各種相談窓口

本号は電話やWebでの各種相談窓口を紹介します。

■ こども救急電話相談（千葉県）

実施：千葉県、運営：千葉県医師会

相談日時は、毎日・夜間 午後7時～午後10時

夜、こどもの急な発熱で心配になった時、千葉県実施・千葉県医師会運営の『こども急病電話相談』に相談できます。電話番号はプッシュ回線の固定電話や携帯電話からは#8000、ダイヤル回線からは☎043-242-9939です。なお、緊急・重症の場合は迷わず119番へ電話してください。



「こどもの救急」(日本小児科学会)のホームページで生後1カ月～6歳までのこどもの気になる症状について解説されています。参考としてください。

『こどもの救急-おかあさんのための救急&予防』
<http://kodomo-qa.jp/>

厚生労働省の広域災害救急医療センターの運営する「広域災害救急医療情報システム」のホームページでは、「救命救急/応急手当」、「災害医療用語」とともに「こどもの急病対策」として誤飲など様々な状況に対する対策も紹介されています。いざという時にあわてないように事前に読まれることをお勧めします。

『広域災害救急医療情報システム』

<http://www.wds.emis.or.jp/>

■ ちば救急医療ネット

千葉県健康福祉部医療整備部によって「ちば救急医療ネット」が運営されていて、当番医、夜間・休日急病診療所一覧、医療機関を検索できます。

『ちば救急医療ネット』

<http://www.cq.pref.chiba.lg.jp/>

■ 千葉いのちの電話

「いのちの電話」は誰にも相談することができず、ひとりで悩んでいるひとのための24時間「眠らぬダイヤル」です。名前を言う必要はありません。
☎043-227-3900 (千葉いのちの電話)

1953年、ロンドンで自殺した少女をきっかけに電話で人生相談などを行うボランティア団体“The Samaritans”が生まれました。この活動は世界に広がり、日本では1971年に東京で「いのちの電話」が開設され、宗教を越えた活動として全国に活動が広がっていました。「千葉いのちの電話」は1989年発足で1993年に社会福祉法人となり活動しています。

定期的に20歳以上65歳以下を条件としてボランティア（電話相談）の募集が行われています。詳細は下記のURLアドレス、あるいは「いのちの電話」の事務局（043-222-4416・4322（月～金曜日 10～17時））にお問合せください。

『千葉いのちの電話』

<http://www.chiba-inochi.jp/index.html>

■ 生きテク



NHK テレビでも紹介されましたが、「いじめ、うつ、家庭内暴力、借金苦。。。すべての悩みや苦しみに、誰も知らない華麗なる解決策があった！そんな「生きテク」を大公開中」とするWebサイトがあります。愛する人を失った悲しみから立ち直りの事例など、様々な事例が紹介され、同じような境遇のある人にとって何かのヒントが得られるかもしれません。

『生きテク - 自殺解決マニュアル』

<http://www.ikiteku.net/>

■ 流山市南部地域包括支援センター

地域包括支援センターは介護や福祉に関する地域の総合相談窓口で、保健師や看護師、主任ケアマネジャー、社会福祉士といった専門職が常駐しています。そして介護予防プラン作成の手伝い、介護や福祉に関する相談への対応、成年後見や虐待防止などの高齢者の権利を守る取り組みなど、地域の高齢者の生活を支える業務を行っています。流山市では中学校区ごとにセンターが配置され、南流山小学校区は南部地域包括支援センターが担当しています。



流山市平和2-1-2 流山市ケアセンター2階
☎ 7159-9981、FAX 7178-8555

■ 流山市役所

流山市役所の市民の健康や社会福祉関係は健康福祉部、子育て関係は子ども家庭部が担当しています。

◎ 健康福祉部

課名/直通電話	業務概要
社会福祉課 ☎7150-6079	地域の福祉活動、生活支援・保護などの相談窓口。
高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080	老人医療保険、在宅生活支援などの相談窓口。
介護支援課 ☎7150-6531	介護保険、介護予防などの相談窓口。
障害者支援課 ☎7150-6081	障がい者手帳交付と障害福祉サービスなどの相談窓口。
健康増進課 ☎7154-0331	母子保健、成人老人保健に関する相談窓口。

◎ 子ども家庭部

課名/直通電話	業務概要
子ども家庭課 ☎7150-6082	子育てやその支援に関する相談窓口。
保育課 ☎7150-6124	保育所(園)に関する相談窓口。

散策情報

「南流山の昔の生活はどうだったのだろうか？」と調べるのに新松戸の「新松戸郷土資料館」が参考になります。展示室には新松戸の開発の歴史を伝える展示とともに、田船などの地域が開発される前の農家の生活を知ることのできる様々な農機具の展示などがあり、勉強になり、また、当時の生活を知る人には懐かしい思い出が蘇ってくると思います。



(財)新松戸郷土資料館

松戸市新松戸3-27 松戸市役所新松戸支所3階

TEL/FAX: 047-344-1909

開館日: 木曜日～日曜日

(年末年始・夏季、その他臨時に休館あり)

開館時間: 10時～16時(入館は15時30分まで)

入館料: 無料